



いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りを持ち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第52号
R5.12.20
文責：佐藤

12月13・14日の2日間で、1～3年生のCRT（国・算）学力検査を行いました。1年生は初めてのテストでしたが、文字やページの多さに必死になりながら一生懸命考えて取り組んでいました。休み明けに届く結果が楽しみです。



なかよし活動

12月15日（金）、長休みと昼休みを利用して今年最後のなかよし活動を行いました。いつものように、6年生が遊びを計画してくれました。これまではグラウンドや体育館で体を動かすことが多かったのですが、今回は室内の遊び（ジェンガ トランプ かるた UNO 絵しりとりなど）をしているグループが多かったです。どのグループも顔を合わせると自然に表情が緩み、楽しい時間を送ることができていたように思いました。

放課後になってから、低学年の中には別のグループを見て、「これやりたくない」と言った子どもがいたという話を聞きました。6年生はぐっところえてなだめてくれたようです。高学年は高学年なりに低学年も楽しめるようにと考え、活動の間もみんなをまとめようと努力しています。低・中学年は、そのような気持ちを考えることは難しいと思いますが、せめて逆らったり雰囲気や乱したりして周りに迷惑をかけないようにしてほしいものです。それぞれが学年が上がると共にその立場の気持ちを味わい、「先輩もこんな気持ちだったんだなあ」ということに気付くでしょう。異学年の活動のよさはここにあると思います。

休み明けには「なわとびタイム・集会」「6年生ありがとうの会」で、さらに絆を深めてほしいと思っています。



地区子ども会



12月15日（金）朝活動の時間に、地区子ども会が行われました。町内ごとに危険な場所や遊び、冬休みの約束等について確認しました。子ども会行事はまだ決まっていないと



答える子どもがおりました。

コロナ前は近くの公園のゴミ拾いや雪寄せ、町内の道路のクリーンアップ等に取り組んでいたと聞いています。子どものために楽しいことをと計画するだけでなく、長期休みを利用して地域の一員として社会のためにできることを計画していただけるとよいと思います。よろしくお祈いします。



放課後子ども教室（キピー）終了

6月29日からの半年間、1・2年生の希望者を対象に行われた「放課後子ども教室（キピー）」が14日（木）に今年度の最終日を迎えました。この日は前半は学習会、後半は「キピーありがとうの会」を行いました。

ありがとうの会では、2年生の堀井**さんが代表でお礼の言葉を述べ、これまでお世話になったスタッフの方々に感謝の気持ちを伝えました。その後、全員が書いた感謝のお手紙も手渡し、スタッフの方からもご挨拶をいただきました。最後に、伊藤先生の歌「おにのパンツ」に合わせてみんなで踊って楽しみました。



【キピーの先生へ】

ぼくがいちばんたのしかったことは、おにごっことバスケットです。いつもすることをぼくたちにきいて、すきなあそびをさせてくれるのがたのしかったです。ありがとうございました。

（1年 いとう***）

キピーの先生今までいろんなことをおしえてくれてありがとうございました。先生のおかげでいろいろなおもちゃの作り方やいろいろなあそびかたをまなべました。今までのたのしかったです。おせわになりました。

（2年 工藤**）

スタッフの皆様、これまでありがとうございました。
来年もまたよろしくお祈いいたします。



保護者アンケートへのご協力をお願いします。

冬休みまで3日となりました。元気に休みを迎えることができますよう、よろしくお祈いいたします。